

Minaとは、
アイヌ語で《笑う》という
意味です。



保護者の方へ



はじめまして

Mina  Mina

ミナミナ

です。



私が私であるために。

「どうして学校にいけないんだろう……。原因は何？」

「行けと言うべきか？休んでいいというべきか？」

「今、親としてやってあげられることは何なのか」

食器を洗いながら、
車を運転しながら、
いつの間にかそんなことを思っている。
そんな悶々とした毎日……。

あなたにできること、
一緒に考えてみませんか？

M (まあ)

I (いっか)

N (なんとかなる)

T (とりあえず)

Y (やってみよう)

子どもの力を信じて、
今、大人の私たちができることを、
根気よく続けることで、
小さな変化が、きっと見えてきます。



自分が自分であることを貫き、
置かれた時代を生き抜いていく

小説「泥流地帯」には、そのような先人の姿が描かれています。
上富良野町教育委員会に置かれた本教育支援センターMira✿Mina(ミナミナ)の役割は、
お子様が本来の自分らしさを取り戻すまでのプロセスを、学校や保護者の皆様、
また、心ある方々とのつながりのもとで支えることにあります。

蝶は蛹（さなぎ）の時期を経て成虫となります。蛹は堅い殻に包まれ、
一見して動きを止めているように思われますが、中では幼虫の身体が
溶け、成虫の形に再生されるという大きな変化が起きています。

本センターとのつながりを願うお子様もまた、大人に向かうための
変化と再生のただ中にあるとは言えないでしょうか。

私たち大人がお子様の心の内にある「ほっとできる場所に身を置きたい」という願いや
「これが好き」「これをやってみたい」「学びたい」という思いを静かに受け止め、
寄り沿う時間を重ねることで、どの子も少しずつ自分らしいあり方や生き方を
見つけていくことができるはずです。

蝶が蛹の時期を越えて羽を広げるように、お子様が笑顔（ミナ＝mima）で自分らしく一歩
を踏み出す日はきっと巡ってくることでしょう。それまでの歩みを共に見守り、
そっと支え続けて参りませんか。



ここで「過ごす」時間



ミナミナ
Mina Miraでは、あなたの思いや願いに合わせて色々な過ごし方を選ぶことができます。

○一人で過ごしたいときは...

〈例〉Aさんの場合

自分ひとりの居場所を見つける

読書など一人でできることをする



※一人の時間を大切にすることは、自分自身を大切にすることかもしれない

○誰かと過ごしたいときは...

〈例〉Bさん、Cさんの場合

ボードゲームなどで遊ぶ

調理や花を育てる体験をする など



※「誰かと何かをしてみる時間もアリかな」と思える時があってもいい

○学んで過ごしたいときは...

〈例〉Dさんの場合

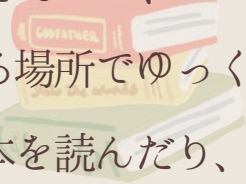
自分のペースで学習する（小学生なら計算、時計、漢字など
/中学生なら数学や英語など）

※あなたの心に「できた、わかった、やってみた」という思いが生まれたら、とても素敵なこと

Mina✿Minaでの過ごし方(例)

Aさんの場合

最近通い始めたばかり。気の向いた時間に1時間ほど通っています。Aさんは一人でいることが好きなので、Mina✿Minaの中の一りでいられる場所でゆっくりくつろぎながら好きな本を読んだり、タブレットで調べ物をしたりして過ごしています。



Bさんの場合

Bさんは朝に強いため、始まりの時間の9時半にやってきて、スタッフとカードゲームやボードゲームをして遊びます。晴れた日はベランダで植物に水をあげたりして過ごしています。午前のコマが終了する11時30分までいることもありますが、その日の気分で早めに帰ることもあります。



Cさんの場合

午前中は家で過ごし、午後から来ることが多いです。おしゃべりが好きなCさんは、通っているうちに話せる友達ができてきたので、一緒におしゃべりをしたり、絵を描いたりして過ごしています。スタッフと個別でしたい活動があるときには事前に予約し、ゆっくり話をしたり、一緒にものづくり等の活動をすることもあります。



Dさんの場合

Dさんは高校進学のために勉強に取り組みたいと思っています。数学や英語が苦手なため、家で一人で勉強することが難しいため、Mina✿Minaでスタッフと一緒に勉強することが多いです。1対1で取り組みたいので、あらかじめスタッフと相談する中で時間を決めて、予約して通っています。



○ご利用の時間

利用の仕方には二種類あります。

〔通い放題プラン〕

- 気分に合わせて来たい時に来て、好きなだけ過ごせます。
- 基本は自由に過ごし(9:30~15:30)、お子さんのペースに合わせて活動内容を考えます。
- 来所の際には必ず事前にお電話ください。

〔予約制プラン〕

〈午前の部〉

①1コマ目 9:30~10:30

②2コマ目 10:30~11:30

〈午後の部〉

③3コマ目 13:30~14:30

④4コマ目 14:30~15:30

- 学習したい、スタッフと個別で活動を行いたい場合は①~④枠で予約をお願いします。
- 通い放題プランと併用も可能です。
- 学習に関しては学校と同じ進度、指導法で行うのではなく、お子さんのペースに合わせた個別対応が中心になります。あらかじめご了承ください。
- 欠席される場合には必ず事前にお電話ください。

平日(月~金)のみ開所しています。

※祝祭日・年末年始を除く

ただし、状況により臨時でお休みとなる場合があります。

夏休み等の長期休みは予約制プランのみ利用できます。

ご利用の流れ

STEP 1

学校に足が向きにくい様子が続く場合、（年間の欠席が30日を超えるなど）、お子様の状況をあらためて学校と共有させていただき、本センターとしてどのようにお支えできるかを担当職員からご説明申し上げます。

STEP 2

ご希望に応じ、お子様本人・ご家族・学校と相談のうえ「おためし体験」として利用いただくことができます。

STEP 3

正式に利用を希望される場合には、所定の申込書を学校に提出願います。
* 申込書はそれぞれの学校にご用意があります。

利用料は無料です。

《いつでも相談》について

○友だちとの関わりや学習の様子などについて
気がかりなことがある方

○センターのご利用（体験のご希望も含む）をお考えの方

○センターについてお確かめになりたいことのある方

*センターにご連絡をくださいましたら、面談の時間を調整させていただきます。

これからのこと

小学生であれば、中学校のこと。

中学生であれば、高校のこと。

きっと気になると思います。

まずは保護者が

十分な情報を得ることが大切です。

経験豊富なスタッフが、

将来を見据えて、

丁寧に対応させていただきます。


- 近隣の高校（通信制、定時制等を含む）についての情報を共有できます。
- 中学校や高校にスムーズに移行するための活動も行っております。
- もし、ご本人が望むのであれば、学校の先生方と協力しながら所属学校やクラスとのつながりについても、検討できます。

本人の意思を飛び越えないことが何よりも大切です。

このような話をするためのタイミングなどについても

ご相談ください。

スタッフ紹介





名前: 手冢 たけし

好きなこと: スキー、ギター(アコースティック・エレキギター)、温泉、庭づくり、115cmフルバリーとびごう作り、ヘアード、映画、F1を見る、自然栽培による野菜作り、つり、ホケカ、囲碁、Youtubeを見る など

得意なこと: ハンソウわし 苦手なこと: 絶望的に料理がでる。食べる専門。

一言: 又会いできることを楽しみにしている。Dゼムのぞいてみて!!



名前: 内藤 晃宏


好きな過ごし方: ほっと絵などをながめていること

好きなもの: 歴史と感じる建物

得意なこと: 秒で入眠 苦手なこと: 夜ふかし

一言: なるようになる 心配するな (一休宗純)

よろしくお願ひします。




名前: 辻 美里

好きな過ごし方: ^{暗い日の}ドライブ、サイクリング、映画を観ること、ボートのライヴにいくこと

好きなもの: ロックバンド、カラオケ、甘いもの、ちいかわ、映画、マンガ、^{ガラスの}ランプあつめ

得意なこと: おしゃべり、パドミントン 苦手なこと: 道を覚えること

一言: 幸せなこと、たのしいこと、一緒に見てほしい



名前: 柳澤 美由紀

好きな過ごし方: 朝起きて、ゆっくりとコーヒーを飲むこと

好きな食べ物: 具だくさんみそ汁

得意なこと: お菓子作り 苦手なもの: 虫が怖い

一言: “自分らしくあれ。”好きな言葉です、よろしくお願ひします。

自分のペースで居心地がいい

Mina✿Minaがそんな居場所となるように・・・

[Mina✿Minaのデザインコンセプト]

キーワードは「自分のペースで居心地がいい」です。この施設の特性上、他者と程よい距離を保てるということが居心地の良さに繋がると考えました。その「程よい距離」をどうやって作るか。

パーティションで壁を作り、空間を分断すれば簡単に距離を作ることができますが、それだけの空間ではスタッフが見守りにくい上に非常に閉鎖感を感じる場所となってしまいます。そこで着目したのが、「視線」です。お互いの視線が交わりにくい空間になれば、心理的な距離を作れます。

例えば、間仕切りシェルフを使って空間を柔らかく仕切れば、完全には分断されずとも視線が遮られるので隠れ家のような居心地の良さが生まれます。また、一般的にソファはその空間のメインとなるスペースに向けて配置することが多いですが、あえて背を向けるような形で窓に向けて配置すれば視線を逸らすことができます。このように、他者との視線が交わりにくい場所をできるだけたくさん作り、「程よい距離」をデザインしました。



[SOLODYとは]

発達環境デザイン研究所「SOLODY」は、空間デザイン×発達支援の知識をもとに

- 空間の仕切り方
- 動線の引き方
- 家具の選定と配置方法
- 収納方法

など、人の感覚・特性・心理に配慮した空間デザイン活動を行っています。

[代表からのメッセージ]

誰にでも「自分らしく輝ける場所」が必要だと思います。「そこにいたらエネルギーが湧いてくる場所」「そこにいる自分を好きでいられる場所」です。それこそが本当に必要な環境です。そしてその環境が学校である必要はありません。Mina✿Minaが誰かにとっての「自分らしく輝ける場所」になるように願ってデザインしました。

SOLODY

発達環境デザイン研究所「SOLODY」

代表 大西 真一

私が私であるために。

いつか どこかで 誰かと つながるために。

ゆるやかな時間の中で

そっと自分の心に触れてみる。

好き やってみたい 試してみたい

小さな思いが浮かんだら

少しずつ叶えてみる。





〒071-0541

上富良野町富町1丁目3番25号

上富良野町公民館内2階

上富良野町教育委員会教育支援センター TEL:0167-45-1366



Mira✿Mira(ミナミナ)への案内図

2023年 6月 初版